

第 12 章

マカオの経済地理統計データ

後閑 利隆

キーワード：

マカオ 経済 地理 データ

1. 地理的区分

マカオには 2 つの行政区分があるが、他国の地理的区分に比べ、マカオ自体の面積が十分に小さいので、マカオを 1 つの地理的区分とした。

2. 産業分類

マカオの産業分類として、澳門行業分類 (Macao Standard Industrial Classification of all Economic Activity) ver.1 がある。産業分類の数は、17 産業分類、及び、60 産業分類、159 産業分類、292 産業分類、447 産業分類に分けられている。ISICrev.3 を参考にしている。澳門行業分類はマカオ統計局の HP から入手できる。

また、マカオの産業に関する調査については、Industrial Survey など各種サービス部門のサーベイが毎年行われている。

3. 人口

マカオの人口センサスは 10 年ごとに行われ、近年では 2011 年に行われた。人口の 20% をカバーする人口センサスも 10 年ごとに行われ、近年では 2006 年に行われた。また、各年の人口が Year book of Statistics に記載されている。

4. 地域別・産業別 GDP 入手可能性

Year book of Statistics では、1 次産業から 3 次産業までの GDP が入手できる。また、Year book of Statistics では、Census Value Output として、センサスの産出から投入を

除いた値が記されている。そのため、Census Value Output をマカオの産業別 GDP とみなした。ただし、自動車産業の GDP を入手できない。

5. 経済地理データ作成の手順と課題

マカオの統計局から Year book of Statisticsが毎年発行されている。そのため、Year book of Statisticsにある人口と1次産業と3次産業のGDPとCensus Value Outputを用いて、経済地理データを作成した。ただし、自動車産業のGDPをゼロとした。

6. 関連統計ソース

Yearbook of Statistics 2005

- ・人口
- ・1次産業と3次産業のGDP
- ・Census Value Output

産業分類

<http://fec.mofcom.gov.cn/uploadfile/aomen.pdf> (2012年3月13日アクセス)